



DocAve® 6 ソフトウェア プラットフォーム

SP2 CU2

リリース ノート

リリース日: 2013 年 7 月 9 日

新機能と強化点

SharePoint 移行

- SharePoint 2010 用語ストア構造の SharePoint 2013 への移行に対応しました。

既知の問題

ストレージ最適化

コネクタ

- SharePoint 2010 エクスペリエンス バージョンのテンプレートを使用して作成した SharePoint 2013 サイト コレクションでは、コネクタのライブラリを作成することはできません。
- エージェント サービスの中断中に SharePoint コネクタ ライブラリ内のファイルおよびフォルダーの名前が変更された場合、その変更は構成されたパスには同期されません。
- SharePoint 2010 から SharePoint 2013 へアップグレードする際、DocAve では現在コネクタ ライブラリに変換済みの資産ライブラリのアップグレードには対応しておりません。また、アップグレード後は資産ライブラリ内のデータは使用不可となります。
- SharePoint 上の制限により、コネクタ済みデータのファイル バージョンの Information Rights Management には対応しておりません。

管理

展開マネージャー

- 展開元および展開先両方のコンテンツ タイプで名前が一致しているがタイプが一致しない場合、コンテンツ タイプは展開先で上書きされません。DocAve では、元の名前の最後に数字を追加する形で新しいコンテンツ タイプを追加します。(SharePoint 2010 に適用)

インストール

- ソリューション ファイルが含まれたホットフィックスをインストールする場合、このソリューション ファイルを含む Web アプリケーション上で IIS アプリケーション プールが再起動されます。
- Windows アップデート KB2756920 をインストールした後にコントロール サービスにアクセスできない状態が発生した場合、ホットフィックス KB2637518 をインストールすることで解決します。ダウンロードリンクは [Microsoft® サポート ナレッジベース](#) 内にあります。

データ保護

プラットフォーム バックアップ&リカバリー

- バックアップ ジョブに Web アプリケーションが 2 つ含まれている状態で、そのうち 1 つの Web アプリケーション内の BLOB データを対象に [元の場所へリストア] を実行すると、両方の Web アプリケーション内の BLOB データがリストアされます。
- SharePoint 2013 ファーム内に複数の Search Service アプリケーションが存在しており、かつインデックス コンポーネントが同一 SharePoint サーバー内に存在していない場合、Search Service アプリケーション バックアップの際にインデックス コンポーネントはバックアップされません。
- TDE 暗号化済みデータベースを対象に [別の場所へリストア] を実行する前にリストア元のマスターキーをリストア先で生成していない場合、[別の場所へリストア] ジョブは失敗します。この回避策として、リストア先 SQL Server 上で以下のコマンドを使用し、リストア元と同じマスターキーを生成します。

```
"USE master;
```

```
GO
```

```
CREATE MASTER KEY ENCRYPTION BY PASSWORD = '<(お使いのパスワード)>';
```

```
Go"
```

その後 [別の場所へリストア] ジョブを実行し、TDE 暗号化済みデータベースをリストアします。

- アイテム レベルでインデックスを作成している場合、ジョブ完了時に例外が発生することがあります。インデックスを生成する場合、構成ファイル内の ForceUseCache 設定を **[False]** から **[True]** に変更する必要があります。
- リストア先に手動で作成したフォルダーに対してフォルダーのリストアを実行する場合、通知が正しくリストアされない場合があります。

- DocAve では現在、SharePoint 2013 の Web アプリケーション レベルでは [別の場所へ] リストアのみ対応しています。
- 現在 SharePoint 2013 では、ファームの完全再構築は対応していません。

最小単位バックアップ&リカバリー

- ドメイン マッピングでは、ドメイン名に拡張子 (.com、.net など) がついている場合、SharePoint 2013 環境では無効化されます。
- 権限の継承を解除したサブサイトがあるサイト コレクションをリストアする場合、リストア後のサブサイトは権限を継承し、バックアップ ジョブ前に作成した権限レベルはすべてサイト コレクションの権限レベルに含まれます。(SharePoint 2013 に適用)

レポート ポイント

- 評価数はファーム レベルのベスト プラクティス レポートには含まれません。(SharePoint 2013 に適用)
- SharePoint Web Analytics は 2013 で廃止されたため、検索利用状況レポートおよび参照元レポートは SharePoint 2013 ファームではサポートされていません。

通知

本書に含まれる内容は AvePoint Japan が所有かつ提供し、AvePoint Japan およびライセンス所有者に帰属します。本書の内容は著作権および商標登録およびその他所有に関わる法律によって保護されます。本書に掲載する通知および著作権の情報のいかなる削除ならびに変更も禁じます。

著作権

Copyright © 2013 AvePoint Japan K.K. All rights reserved. 本書の著作権は AvePoint Japan 株式会社に帰属します。本書に掲載されている情報はすべて日本著作権法において保護されており、内容の無断複製、更新、転載を禁じます。本書のいかなる部分、いかなる書式および電子通信、機械的送信、複写、記録などのいかなる方法、あるいは AvePoint Japan 株式会社 (〒 108-0075 東京都港区港南 2 丁目 4-15 品川サンケイビル 2 階)、ならびに本書に掲載する情報がサードパーティに所有される場合サードパーティによる事前の文書による許諾なしに複製、保存、送信を禁じます。また上記の如何に関わらず、本発行物内の AvePoint 関連の情報 (派生物及び変化物を含む) の何人による複製及び転載も禁じます。また、如何なる複製物並びに転載物も自動的に AvePoint に属するものとし、該当者または継承者、担当者、相続者、恩恵者、実行者のいずれも該当複製物並びに転載物を直ちに AvePoint へ返却し、必要書類に署名することに同意するものとします。

登録商標

AvePoint®、DocAve®、AvePoint ロゴおよび AvePoint ピラミッド ロゴは AvePoint Japan 株式会社による日本特許庁登録済みの商標です。これらの登録商標および本書に使用されている他の商標はすべて AvePoint の専有プロパティであり、文書による許諾なしには使用できません。

Microsoft、MS-DOS、Internet Explorer、Microsoft Office SharePoint Servers 2007/2010/2013、SharePoint Portal Server 2003、Windows SharePoint Services、Windows SQL server、および Windows はマイクロソフト株式会社の商標または登録商標です。

Adobe Acrobat、および Acrobat Reader は Adobe Systems, Inc の商標です。

その他本書に掲載されている商標はすべて該当の所有者のプロパティであり、許諾なしに使用することを禁じます。

変更

本書の情報は情報提供のみを目的とし、通知なしに変更または更新される場合があります。当社では最新、そして正確な情報を提供するよう努力しておりますが、あらゆるコンテンツの誤りもしくは脱落に起因する間接的、派生的に生じた損害に対し、一切の責任を負わないものとします。当社は、ユーザーに対し予告、通知をすることなく AvePoint ソフトウェアのグラフィック ユーザー インターフェイスを変更する権利を所有しています。

AvePoint Japan 株式会社
〒 108-0075 東京都港区港南 2 丁目 4-15
品川サンケイビル 2 階